

「城北ワンド群観察会」 ワンドの生物多様性を学ぼう！



主催：大阪生物多様性保全ネットワーク、淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク、旭区役所、大阪市環境局

淀川の城北ワンド群において、地曳網による魚の採集の他、鳥や昆虫、植物などの自然観察も行います。

専門家の方に楽しい説明を聞きながら、城北ワンド群の生物多様性について学んでみましょう。この観察会は、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所と大阪府立環境農林水産総合研究所が9月25日に予定している、城北ワンド群でのイタセンパラの野生復帰（放流）に向けて、プレ・イベントとして位置づけて実施します。

日 時：平成25年9月15日（日） 午前9時～12時（雨天決行）

場 所：旭区淀川河川敷（城北ワンド群）（菅原城北大橋東詰河川敷集合）

対 象：どなたでも参加できます（※小学生以下は必ず保護者同伴をお願いします）

参加費：無料

持ち物・服装など：飲み物、長靴（水に入れる汚れてもいい靴）、汚れてもいい服装

申し込み：不要（直接上記の集合場所までお越し下さい）

※保険加入の関係上、当日現地にて8時30分から受付をさせていただきます

主 催：大阪生物多様性保全ネットワーク、淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク、旭区役所、大阪市環境局

問合わせ先：

○大阪生物多様性保全ネットワーク

大阪府大阪市東住吉区長居公園1-23 NPO法人 大阪自然史センター（事務局）

TEL：06-6697-6262 FAX：06-6697-6306

○淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク

寝屋川市木屋元町10-4 大阪府立環境農林水産総合研究所 水生生物センター内

TEL：072-833-2770 FAX：072-831-0229

この観察会は一般財団法人セブン-イレブン記念財団からの助成を受けています

集合場所



左図の赤丸印の場所（菅原城北大橋の下の河川敷）に集合し、9時までに氏名・連絡先等の記入による受付を済ませて下さい。

主催団体について

○大阪生物多様性保全ネットワーク構成団体（10団体）

大阪府、大阪市、堺市、大阪府立大学、大阪市立大学、大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪市立自然史博物館、関西自然保護機構、生物多様性かんさい、NPO法人大阪自然史センター

○淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク構成団体（23団体）

環境省近畿地方環境事務所、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所、大阪府環境農林水産部みどり推進課、大阪府立環境農林水産総合研究所、公益財団法人 河川財団近畿事務所、一般社団法人 水生生物保全協会、大阪工業大学 北水辺クラブ、大阪産業大学 エコ推進プロジェクト、大阪産業大学 水生生物研究室、大阪商業大学 経済学部原田ゼミナル、大阪府立大学 キャンパスビオトープ研究会、大阪府立大学 里環境の会OPU、京都水族館、水生生物センター サポートスタッフ、摂南大学 エコシビル部、NPO法人 nature works、NPO法人 エコネット近畿、パナソニック エコリレー ジャパン、人を自然に近づける川いい会、琵琶湖を戻す会、淀川管内河川レンジャー、淀川水系イタセンパラ研究会、淀川を守る会

イタセンパラとは



イタセンパラ

Acheilognathus longipinnis Regan, 1905
日本固有種。国の天然記念物で、種の保存法選定種。大阪府レッドデータブック絶滅危惧Ⅰ類。淀川のワンドに生息するが近年極めて減少している。コイ科タナゴ類。秋に産卵し、生きている二枚貝に卵を産み込む。平成21年より淀川への野生復帰が試みられている。

写真提供：大阪府立環境農林水産総合研究所